# 編輯室內外

●飛行機は戰鬪の王者である、航空基地は戰略の王座であるが道路は戰爭の首座である。近代戰に於て最も重要なこの三つの要件を戰前より見透しておったわが海陸軍は緒戰に於て世界を驚倒せしむるの大戰捷をあげ必勝不敗の鐵壁陣を築いた、然し敵米國は之を看過し去るものでない、飛行機の大量生產と飛石づたひの航空基地の設置と基地に補給する途を具備すべく必死の努力を盡して居る、故に我れ又之に應じて飛行機の生產に、基地の確保に、補給輸送路の保有に全力を盡さねばならぬ、殊に輸送路としては海路は勿論道路を開設せねばならぬ。南洋特有の密林を伐開して道路を開設する建設隊の勞苦については筆紙の克く傳ふる處でない。そこで此道路建設には高度の機械化が必要なることを痛感する。道路の建設修理には是非とも土木工學の高度機械を要求する。此土木工學の高度機械化こそ航空決戰、補給決戰に勝利を決定的のものたらしむる最大の要素である、土木工學の高度機械化を叫ぶものあるは至極道理あることである。

●人類の遠い歷史を視ると母性中心の時代があつて女性が男性を全面的に支配しておつたといはれてをるが、有史以來は男性が支配權を握つて總ての仕事に於て男性が支配し、女性は育兒の外は料理、割烹、裁縫の如きものゝ內簡易なるものを委せらるゝことゝなつた。然るに近時殊に這次の戰時下に至りては女子勞務動員が叫ばるゝに至り、女性の勞務職場が漸次擴大せられ、日一日と女子勞務者の進出が要請せられることゝなつた。やがては又女性は支配權が轉移するのではなからうかと危惧を懷くものさへ生じた。だが矢張女性を女性らしくあらしむことは緊要である。深窓に育だたしむるといふまでにはあらずとも少くとも職業婦人忌避の雰圍氣の殘存する、斯る雰圍氣をつくることもあながち理なきことではない、又人口問題の女性特有性がある。此問題は尤も重大なる問題と云はなければならぬ、要は働く女性をして女性らしい敎養を失はしめず、女性特有の人口問題の任務遂行に支障なき限り女性をして勞務に從はしむることを適切なる問題解決の良策なりと思ふのである。

●農林省ではわが國の重要蔬菜を十八種と指定したが、熱量、ビタミン等の點において、はたまた栽培の難易、收獲の多寡、貯藏の能否などの點に於て完全無缺といふ譯にはいかない。牛蒡、人參、里芋、南瓜、玉葱、馬鈴薯などは貯藏に堪へ而かも熱量に於て、榮養價に於て優秀であるが胡瓜、茄子等の腐り易いものは熱量や榮養價が十分でないから今後は貯藏の利く蔬菜の增產に力を注く而かも是等の蔬菜は副食物としてよりは米の代用食として用立つから尙更の事であると果して然るか胡瓜や茄子は夏の景物として衆人之を培養し夏らしい感と味覺とが食膳になくてはならぬ副食物として日本食を特徵づけてをる、熱量や榮養價のみでは論じ得ない所に日本人らしい處がある、必ずしも合理的料理が好しきものでない、理論に隨して實際を忘れてはならぬ。

●帝都の幽靈人口は三十八萬人を數ふと報せらる、驚くべきことである其の原因や手落如何はとわずもがな、この數字の人口は地方大都市の人口に匹敵する、若し全國的に見るときは幽靈人口の如何に多大であるか想像するに餘りがある。此幽靈人口に對する食糧其の他の配給品は如何に處分せられてをるか更でだに不足缺乏の今日町會長や群長はどう取扱へるものなるか。幽靈人口の白晝橫行は如何に取締るべきか、卑怯なる勇氣なき紳士の多き社會では嚴罰主義を以て臨まなければなるまい、徒らに少人數の獨立生計者を妬み猜みて世帶を合一さすが如きことを避け此の幽靈人口をこそ嚴重に取締るべきだ、官公吏其の他民間指導的地位にある者人口の公明なる率先垂範的生活態度こそは白晝の幽靈を封ずる上に必要なことではなからうか。

●絕對不二の完勝に、絕對不二の總力をあげねばならぬ、つまらぬ屁理窟などこねてゐると隙が出來る、敵はその隙につけ込んで來る、必死の鬪ひに隙があつたら負ける事は必至だ、色盲には自覺させるがいゝ、其他の視力異常者には眼鏡をかけさせろ、そして戰ひに勝つために手をとり合つて突進しやう、戰況の批評などする事は以ての外だ。と善かな言や

（一八、八、一六、洮）

(停)

定價一部 五十錢
一ヶ年分 金六圓

發行所 東京都麴町區霞關一丁目內務省內
社團法人 道路改良會
電話銀座(57)〇四二七
振替口座番號東京一九〇二六

發行者兼編輯者 東京都赤坂區氷川町一七 平井良成

印刷所 東京都小石川區諏訪町五六 株式會社常磐印刷所 (東東三〇)

印刷者 奈良直一

日本出版會會員番號二二〇〇四五